

谷塚駅西口地区 まちづくりニュース

令和6年7月

第1号

発行：草加市都市整備部都市計画課



TOPIC

駅前の居心地の良い空間づくりを考えるワークショップを開催しました！

令和6年6月30日（日）に、駅前の広場やロータリーの整備に向けて幅広い意見を集めるため、駅前の居心地の良い空間づくりを考える第1回目のワークショップを開催しました。

当日の議論の様子や結果については、中面（p2-3）をご覧ください。

ワークショップの開催概要

対象	谷塚駅西口地区に土地建物の権利を持っている方や周辺に住んでいる方など
参加人数	18名
開催概要	将来整備される駅前広場で日常、非日常（催事）それぞれのシーンでどんな活用をしたいか、4グループに分かれて話し合いを行いました



谷塚駅西口まちづくり用地
（将来の駅前広場予定地の一部）

参加者からのご意見（参加者アンケートより）

たくさんの意見がとびかいて、とても勉強になり、これからの地域の発展に期待が持てました。

皆様の意見を大切にまちづくりをがんばりたい。

草、水、木があれば人が集まると思います。獨協大学前のように松と桜があると草加市としてのイメージが統一されると思います。

資料が充実していたので分かりやすかったです。休日開催でしたので参加しやすかったです。「誰もが楽しめる」など「誰も」の中に少数派が入っているのか？（障がい者・高年者など）といった所が反映されていると良いと思います。

色々な思いを伝えられました。ありがとうございました！

1 日常時の利活用イメージ

将来整備された駅前で、日常的にどのような過ごし方・使い方をしたいのか、「やすむ」、「食べる・買う」、「楽しむ」等のいくつかのイメージ写真を見ながら話し合いました。

話し合いで出された主な意見とそのイメージを整理しました。



話し合い結果をまとめたシートの一例

A 班

緑豊かな場所で休憩や食事ができる



趣味の教室やダンスなど、文化・スポーツが楽しめる



多様な人が多目的に、安全に利用できるように、心地よい過ごし方ができる場所としたい。

マナー維持のため、常に人の目がある状況をつくる必要がある

カフェや交流施設など建物とセットで、人が居続けられる工夫を考えるべき

B 班

ゆったりくつろいだり、ぼーっとできる



起伏のある地形にするなど、遊具がなくても子どもが楽しめる空間に



雨の日や災害時に使える屋根のある空間がほしい

ベンチや照明を工夫して、大人もふらっと来たいと思えるおしゃれな雰囲気

普段から出店しやすい環境が整っていると良い

C 班

日常の交流ができる場所づくり



交通的に安全で、車イスやベビーカーの人も長居できる場所づくりが重要

休憩や飲食のできる場所、ペットや子どもと一緒に来れる場所

地域の中学校の美術部に子ども向けの楽しめるアート作品をつくってもらうのも良いのではないかと

地域の人が楽しんでいる上で、外からも人を呼び込みたい



D 班

高齢者や障がい者、ペット連れなど誰にでも優しく使いやすい広場

車イスやベビーカー等が使いやすく段差のないバリアフリーな空間

天気に左右されずに誰もが気軽に利用できる場所

常設でなくても食べ物などが買えるキッチンカーがあると、子どもも楽しめる



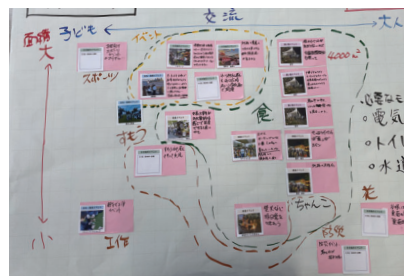
緑や木陰が多く、自然を感じる広場



2 非日常（催事）の利活用イメージ

将来整備された駅前で、週末や季節ごとにどのようなイベントが開催できると良いか、「買い物」、「飲食」、「文化・芸術」等のいくつかのイベントイメージ写真を見ながら話し合いました。

話し合いで出された主な意見とそのイメージを整理しました。

話し合い結果
をまとめた
シートの一例

A 班

地域の学生や子どもたち、外国人なども楽しめる交流の場



アートやイルミネーションなど、普段身近に触れない芸術文化の機会を提供したい

地域で採れた農産物を買うことができるイベント

楽しむことも大事だが、ごみ捨ての問題や騒音防止など、最低限のルールづくりも必要

バーベキューやキャンプを通じて、楽しみながら地域の防災力を高める



B 班

アートや音楽、お酒を楽しむお
しゃれな夜のイベント



夏祭りやこどもが運営に関わるイベントなど、こどもの思い出に残るようなものが良い



アートイベントや音楽発表の場としても使えるような空間に

スポーツのイベントを開きたいので、誰でも借りやすくしてほしい

備品の用意や分かりやすい窓口など、イベントを開催しやすい仕組みづくりが重要

C 班

盆踊りや季節のお祭りなど、大きな面積
が必要なイベントも開催したい



防災イベント、谷塚特産の夏菊祭りなどを開催したい

市内の相撲部屋とコラボした、
ちゃんこ鍋の提供や交流イベント
ができるとおもしろい

イベント開催には電気、水道、トイレ等の設備が必要

世界各国のグルメやナイトマーケットなど色々なジャンルの食に関するイベント



D 班

野菜や草加せんべいなど谷塚ならではの
地域資源を活用したイベント



町会や商店街、起業したての人の宣伝
など、地域と連携したイベント



簡易な屋根、ミスト、水、電気、ワゴンにもなる可動式のベンチ等の設備があるとイベントを開催しやすい

体験型のイベント（はじめてのおつかい、こどもの職業体験など）やテーマ性のあるイベント（食器類だけのフリーマーケットなど）があれば参加したい

第2回ワークショップ開催のお知らせ

第2回ワークショップを以下のとおり開催します。次回は、駅前のレイアウトイメージ案をもとに具体的な空間や利活用のイメージを検討します。

開催日：令和6年8月24日（土） 13:00-15:30

場所：谷塚文化センター 第1・2学習室

テーマ：居心地の良い空間や利活用のイメージを考えよう

～谷塚駅西口駅前広場で具体的にイメージしよう！～

参加者定員：30名 参加費無料（対象：高校生以上）

申込締切日：令和6年8月16日（金）

申込みフォーム



<https://x.gd/amXAd>

※お子様連れでの参加可能です。

今後の進め方

令和6年度末を目標に、駅前周辺エリアのまちづくり基本計画の策定を進めます。その後、合意形成や都市計画決定手続、道路・駅前広場等の設計、事業認可手続等を進め、令和13年度頃の工事着手を目指します。

まちづくり基本構想の取りまとめ

- 地域の方からの意見をもとに道路・駅前広場の具体的な設計を行います
（第2回ワークショップ 8月24日開催予定）
- 駅前広場の設計内容について、警察等の関係者との協議を行います
- 整備範囲、内容に対して地域の声を聴きます
- 導入機能、事業手法・段階整備、事業スケジュール等の検討を行います
- 対象となる権利者の方々に対し、各土地・建物に係る合意形成を図ります
上記の検討にあたり、引き続き権利者の方々の土地の意向や計画内容に対する意見を伺います

まちづくり基本計画の策定

- 都市計画決定の手続き開始
- 個別事業計画の策定（駅前広場、都市計画道路、街区再編事業など）
- 事業認可
- 工事着手（予定）

※スケジュールは検討中のものであり、今後変更となる可能性があります。

R6年度

R7年度以降

R13年度頃

【問合せ先】

草加市役所 都市整備部 都市計画課 まちづくり推進係 田中、益子、切敷、工藤

〒340-8550 草加市高砂一丁目1番1号

電話 048-922-1802（直通） FAX 048-922-3145

E-mail toshikeikaku@city.soka.saitama.jp



二次元コードを読み込んでいただくとメールが送付できます